



## 「主役は子どもたち」「一番の応援団はご家族」

### ～「素敵な音楽会をありがとう」Ⅱ～

「うん、うん、がんばってるやん」「すご～い、いつもと目の色が違う」「みんなそろっていて、きれい！」「すご～い迫力！」という心の声が、鑑賞しておられるご家族の視線から熱く感じられました。子どもたちが入場してきたときは、「やー！がんばって～！」「みてるよ～」「だいじょうぶかなあ～？」「精一杯、がんばりや！」という感じでしたが、子どもたちのパフォーマンスに合わせて、子どもたちと会場のみなさんの心がひとつになって合わさっていくようでした。子どもたちの歌や演奏をまのあたりにされて、元気と笑顔、感動をもらい、目頭が熱くなられた方も少なくないのではないのでしょうか。

会場内の子どもたちがひとつになった児童鑑賞日もすばらしかったですが、保護者鑑賞日の子どもたちのパフォーマンスは、それをさらにしのいでいました。やはり、一番の応援団であるご家族に自分の頑張りを見てもらい、ほめてもらうことが、子どもたちにとっての最高の励みになるのだと思いました。がんばった子どもたちだけでなく、心熱く、なおかつあたたかくご鑑賞いただいた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

「主役は、子どもたち」「一番の応援団は、ご家族」。 そんな思いをあらためて強く感じました。

出演が終わり、ステージ脇を通過して1階におりてきた子どもたちを待っていたのは、当日、裏方で音楽会を支えていた教職員でした。そこでも、子どもたちは大きな賞賛をあげ、大満足の笑顔を見せてくれていました。大人の前向きで心あたたかな愛情に包まれて、子どもたちにも大きく、豊かな心が育っていきます。今後も学校は、家庭や地域とともに同じ方向を向いて、主役である子どもたちの学びを支え続けていきたいと思ひます。

児童鑑賞日には、子どもたちへのサプライズで、教職員からも「きみにささげるおうえんか」が贈られました。教職員の演奏と合唱に会場も大盛り上がりでした。

音楽会の運営・進行上、保護者鑑賞日には披露できませんでした。お子さんに「先生たちが、歌って演奏したって？どなんだった？」と尋ねてみてください。



## <<2学期のまとめ、次へのステップ！>>

音楽会が終わるといよいよ12月です。2学期もまとめの時期を迎えます。どの学年も各教科の学習を進めていくと同時に、学習や生活の振り返りもしていきます。この2学期、子どもたちは心身ともに着実な成長を遂げたと思ひます。自分のよいところや改善したいところをもう一度見つめ直し、新たなステップに向けていくことができたらと思ひます。